

第 17 回 CEARAC フォーカルポイント会合の結果について

令和元年 9 月 10 日 (火)

1. 概要

「第 17 回 CEARAC フォーカルポイント会合」が 9 月 9 日 (月) 10 日 (火) に富山市内で開催されました。

フォーカルポイント会合は、国連環境計画 (UNEP) の北西太平洋地域海行動計画 (NOWPAP) の活動拠点の一つである特殊モニタリング・沿岸環境評価地域活動センター (CEARAC : (公財) 環日本海環境協力センターが指定されている) の活動方針を議論するための調整・助言機関であり、今般の会合では CEARAC の 2018-2019 年の活動報告が行われるとともに、2020-2021 年の活動計画について議論が行われました。

2. 日程及び開催場所

9 月 9 日 (月) ~ 10 日 (火) タワー 111 スカイギャラリー

3. 出席者

- ・CEARAC フォーカルポイント (日本・中国・ロシアの政府代表者) 8 名
 - ・NOWPAP 地域調整部、各国地域活動センター、関係国際機関代表者 13 名
- [議長：ウラジミール・シュルキン (ロシア) 書記：イ・ディング (中国)]

4. 主な結果

(1) CEARAC の 2018-2019 年の活動報告 (9 日)

- ・海洋生物多様性の保全に関する CEARAC 中期戦略の開発
 - ・NOWPAP 海洋生物多様性地域行動計画策定に向けたロードマップの検討
 - ・NOWPAP 地域における海草藻場分布マッピングツールの開発
- 等の活動成果を報告し、了承されました。

(2) CEARAC の 2020-2021 年の活動計画 (9 日)

2020-2021 年の活動として

- ・NOWPAP 地域における干潟・塩性湿地の分布評価
- ・環境 DNA 技術研修の開催
- ・赤潮・HAB データベースの更新
- ・NOWPAP モデル海域の海草藻場におけるブルーカーボン推計ケーススタディの実施
- ・NOWPAP 富栄養化評価ツールの改良について
- ・第 5 回 NOWPAP 海洋環境リモートセンシングデータ解析研修の開催

などが提案され、議論が行われました。その結果、事務局が提案した活動を 2020-2021 年の活動として政府間会合に諮ることが合意されました。

5. 今後の予定

2019 年末に中国で開催が予定されている第 24 回 NOWPAP 政府間会合において、CEARAC の 2018-2019 年の活動報告、2020-2021 年の活動計画及び予算が審議され、承認される予定です。